DATA PROJECTOR
データプロジェクター

ネットワーク機能ガイド

- 必ず「取扱説明書」に掲載されている「安全上のご注意」および「使用上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書はお読みになった後も大切に保管してください。
- 本書の最新版は下記ウェブサイトに公開されております。
  http://world.casio.com/manual/projector/

本書の説明範囲について

本書はWindowsパソコン(Network Connection)を使用する場合の操作方法を説明しています。
その他の機器を使用する場合については、各ソフトウェアのダウンロードページから入手可能なソフトウェアの操作説明書をご覧ください。

- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本製品使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理などに起因するデータの消失による、損害および逸失利益などにつきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 取扱説明書に使用されている表示画面は、取扱説明書用に特別に作成されたもので、一部、実際の製品と異なることがあります。

CASIO

ネットワーク機能の利用に必要なソフトウェアについて

プロジェクターとLAN接続する機器に応じて、次のソフトウェアが必要です。

機器	ソフトウェア
Windowsを搭載したパソコン	Network Connection（Windows版）
MacOSを搭載したパソコン	Network Connection（Mac OS版）

ソフトウェアは、下記の弊社ウェブサイトからダウンロードしてご使用ください。
http://casio.jp/support/projector/
［カシオホーム ー お客様サポート ー プロジェクター］

重要

- ご使用の機器にソフトウェアをインストールする前に、必ず弊社ウェブサイトに掲載されているソフトウェアの動作環境、ダウンロードおよびご使用の条件、その他のご注意をご確認ください。
- ソフトウェアのインストール方法については、ソフトウェアのダウンロードページをご覧ください。

- DLPは、米国テキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。
- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- Mac OSは、Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- XGAは、米国IBM Corp. の登録商標です。
- PJLinkは、日本、米国その他の国や地域における出願商標または登録商標です。
- CrestronおよびCrestron Connectedは米国Crestron Electronics, Inc.の登録商標です。
- AMXは米国AMX LLCの登録商標です。
- Android™は、Google Inc.の商標です。
- その他本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品の一部には、Independent JPEG Groupの技術を使用しています。

目次

ネットワーク機能の利用に必要なソフトウェアについて 2

LAN接続でパソコンの画面を投映する 5

LAN接続から投映までの作業の流れ 5

プロジェクターに無線アダプターを接続する 6

プロジェクターとパソコンを無線LANで接続する 6

プロジェクターのSSIDについて 6

プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続する 7

プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続したままプロジェクターを外部ネットワークに接続する 9

プロジェクターとパソコンを直接無線 LAN 接続したままプロジェクターを無線 LAN アクセスポイントに接続するには 10

プロジェクターとパソコンを直接無線 LAN 接続したままプロジェクターをルーターに有線 LAN 接続するには 11

無線LANアクセスポイント経由でプロジェクターとパソコンを接続する 12

無線LANアクセスポイントにプロジェクターを接続する 12

無線LANアクセスポイント経由でプロジェクターとパソコンを接続し投映する 13

プロジェクターとパソコンを有線LANで接続する 14

プロジェクターとパソコンを直接LANケーブルで接続し投映する 15

ルーター経由でプロジェクターとパソコンを有線LAN接続し投映する 16

プロジェクターのネットワーク設定 17

プロジェクターの設定メニューを使う 17

プロジェクター管理ページを使う 19

プロジェクター管理ページへのログイン 19

無線 LAN 接続でプロジェクター管理ページにログインするには 19

有線 LAN 接続でプロジェクター管理ページにログインするには 19

プロジェクター管理ページを使った各種操作 21

コントロールパネルページのネットワーク関連設定一覧 23

ネットワーク設定ページの設定一覧 23

LAN接続でプロジェクターをリモート操作する 24

LAN 接続したパソコンからプロジェクターをリモート操作するには 24

プロジェクターのファイルビューアー操作 26
Viewer Controlページを表示する.....26
有線 LAN 接続して Viewer Control ページを表示するには.....26
Viewer Control ページから「CASIO プロジェクター」トップページに戻るには 26
Viewer Controlページを使った操作.....27

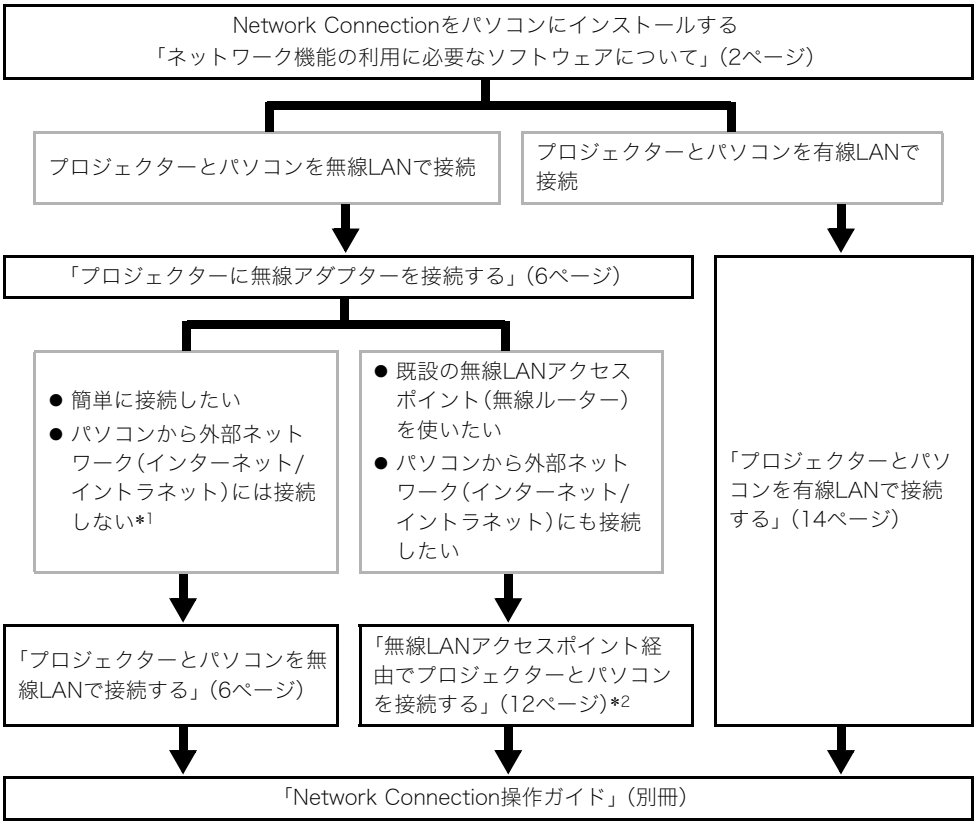
補足情報.....28
各種機器からの無線LAN接続による投映について 28
Mac OSからNetwork Connectionを使って投映する.....28
スマートデバイスからC-Assistを使って投映する.....28
トラブルシューティング.....29
プロジェクターとパソコンの無線LAN接続について.....29
プロジェクター管理ページについて.....29

LAN接続でパソコンの画面を投映する

ここでは、プロジェクターとパソコンをLAN接続し、パソコン画面をプロジェクターから投映するまでの操作を説明します。

LAN接続から投映までの作業の流れ

プロジェクターとパソコンをLAN接続する方法がいくつかあります。下記のフローチャートに従って、必要な操作を行ってください。



*1 プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続したあとで、プロジェクターを中継してパソコンを外部ネットワーク(インターネット/イントラネット)に接続することは可能です。「プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続したままプロジェクターを外部ネットワークに接続する」(9ページ)を参照してください。

*2 この接続を行うには、いったんプロジェクターとパソコンを直接LAN接続し、プロジェクターを無線LANアクセスポイントに接続する設定を行うことが必要です。

プロジェクターに無線アダプターを接続する

プロジェクターのUSB-A端子に、ご使用の機種で指定されている弊社製無線アダプターを接続してください。端子の位置については、ご使用のプロジェクターの取扱説明書を参照してください。

設定メニューの「プラグアンドプレイ」が「オン」の場合は、プロジェクターに無線アダプターを接続すると自動的に入力ソースが「ネットワーク」に切り替わり、LAN接続の待機画面が投映されます。
自動的に切り替わらない場合は、プロジェクターの[INPUT]キーを何度か押して「ネットワーク」を選び、[ENTER]キーを押します。



LAN接続の待機画面

プロジェクターとパソコンを無線LANで接続する

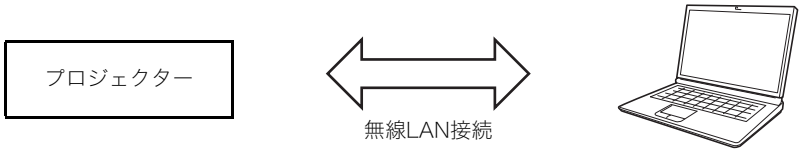
プロジェクターのSSIDについて

パソコンにインストールしたNetwork Connectionを使ってプロジェクターが発信するSSIDを検索し、プロジェクターとパソコンを無線LAN接続します。プロジェクターのSSIDには次の3つのタイプがあり、それぞれ接続方法や必要な操作が異なります。

SSIDのタイプ	解説
簡単接続SSID（内蔵）	Windows版Network Connectionからの接続時のみ使用可能なSSIDで、名前と名前ごとの設定をプロジェクターが内蔵しています。最も簡単にプロジェクターとパソコンを無線LAN接続できます。暗号化方式はWPA-PSK AESです。
汎用SSID（内蔵）	接続時にパスフレーズの入力を要求するタイプのSSIDで、名前と名前ごとの設定をプロジェクターが内蔵しています。casiolpj0101はプロジェクターの初期設定SSIDです。暗号化方式はWPA-PSK AESです。
ユーザーSSID	名前と設定をユーザー自身が決めるタイプのSSIDで、利用するには作成の操作が必要です。「ユーザーSSIDを作成する」（22ページ）を参照してください。

プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続する

ここではNetwork Connectionを使ってプロジェクターのSSIDを検索し、プロジェクターとパソコンを無線LAN接続する操作を説明します。ここで説明する操作では、プロジェクターとパソコンの無線LAN接続が確立すると同時に、プロジェクターからパソコン画面の投映が開始されます。



メモ

- ユーザーSSIDを使って無線LAN接続する場合は、あらかじめユーザーSSIDを作成しておくことが必要です。「ユーザーSSIDを作成する」(22ページ)を参照してください。

プロジェクターの操作

1. プロジェクターに無線アダプターを接続し(6ページ)、電源を入れる。

2. [INPUT]キーを何度か押して「ネットワーク」を選び、[ENTER]キーを押す。

- 入力ソースが「ネットワーク」に切り替わり、LAN接続の待機画面が投映されます。
- 作成したユーザーSSIDを使用する場合は、手順3～手順6の操作は不要です。手順7に進んでください。

3. [MENU]キー→「ネットワーク設定」→「本機の無線LAN設定」→「SSID」の順に選び、表示されるダイアログで接続に使うSSIDを選択する。

このタイプのSSIDを使うには:	これを選択する:
簡単接続SSID	casiolpj0001、casiolpj0002、casiolpj0003、casiolpj0004のいずれか
汎用SSID	casiolpj0101、casiolpj0102、casiolpj0103、casiolpj0104のいずれか

4. [ESC]キーを2回押して「ネットワーク設定」に戻る。

5. [▼]キーを使って「ネットワーク設定の更新」を選び、[ENTER]キーを押す。

- ネットワーク設定を更新してよいか確認するダイアログが表示されます。

6. [▲]キーを押して「はい」を選び、[ENTER]キーを押す。

- SSIDの変更がプロジェクターに適用され、ダイアログが消えます。LAN接続の待機画面が再び投映されるまでお待ちください。
- 近くで複数台のプロジェクターを同時に使う場合は、各プロジェクターで異なるSSIDを選択してください。

7. Network Connectionを起動する。

- 「ネットワークの場所の設定」ダイアログが表示されたときは、[キャンセル]ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。
- Network Connectionウィンドウが現れ、「接続中」というメッセージが表示されます。



- プロジェクターが見つからなかった場合は、Network Connectionウィンドウに[再接続]ボタンが表示されます。この場合は次のことを確認したうえで、ボタンをクリックしてください。
  - プロジェクターに無線アダプターが正しく接続されていること。「プロジェクターに無線アダプターを接続する」(6ページ)を参照してください。
  - プロジェクターの電源が入っており、LAN接続の待機画面が投映されていること。
- 接続先のプロジェクターが複数台見つかった場合は、ここで「プロジェクター一覧」ダイアログが表示されます。この場合は、接続したいプロジェクターのSSIDをクリックして選択し、[OK]をクリックしてください。

8. 手順3で選択したSSIDのタイプに応じて、次の操作を行う。

<table>
<tr><th>このタイプのSSIDでは:</th><th>この操作を行う:</th></tr>
<tr><td>簡単接続SSID</td><td>「ログインコードを入力してください。」ダイアログで、ユーザー名*1とログインコード*2を入力し、[OK]をクリックする。</td></tr>
<tr><td>汎用SSID</td><td>1.「パスフレーズまたはWEPキーを入力してください。」ダイアログで、ユーザー名*1とパスフレーズを入力し、[OK]をクリックする。
● 「パスフレーズ/WEPキー」および「確認」欄には両方とも、接続先プロジェクターのSSIDに応じて次の文字列を入力してください。
<table>
<tr><th>接続先プロジェクターのSSID</th><th>入力する文字列
(パスフレーズ)</th></tr>
<tr><td>casiolpj0101</td><td>casiolpj01</td></tr>
<tr><td>casiolpj0102</td><td>casiolpj02</td></tr>
<tr><td>casiolpj0103</td><td>casiolpj03</td></tr>
<tr><td>casiolpj0104</td><td>casiolpj04</td></tr>
</table>
2.「ログインコードを入力してください。」ダイアログでログインコード*2を入力し、[OK]をクリックする。</td></tr>
<tr><td>ユーザーSSID</td><td>1.「パスフレーズまたはWEPキーを入力してください。」ダイアログで、ユーザー名*1とパスフレーズを入力し、[OK]をクリックする。
● パスフレーズは、「パスフレーズ/WEPキー」および「確認」欄の両方に、ユーザーSSID作成時に指定した文字列を入力してください。
2.「ログインコードを入力してください。」ダイアログでログインコード*2を入力し、[OK]をクリックする。</td></tr>
</table>

*1 「ユーザー名」欄に12文字以内で自由な名前を入力してください。ここで入力したユーザー名は、投映画面上にユーザー名を表示するときに使われます。

*2 「ログインコード」欄に投映画面(LAN接続の待機画面)左上の4桁の数字を入力してください。ログインコードはプロジェクターを起動するたびに新しい数字に更新されるので、接続を行うたびに投映画面でログインコードを確認し、そのつど正しいログインコードを入力してください。

● プロジェクターとパソコンが無線LANで接続されると、Network Connectionウィンドウが次のような表示になり、パソコン画面（メイン画面）がそのまま投映されます。



● Network Connectionウィンドウを使った操作について詳しくは、別冊の「Network Connection操作ガイド」を参照してください。

メモ

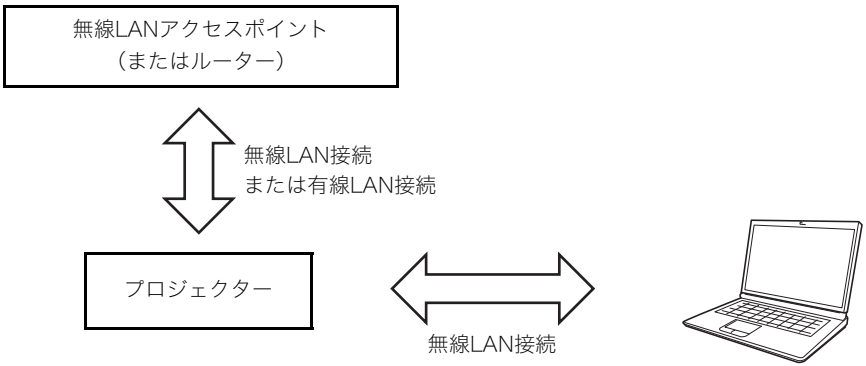
（汎用SSIDまたはユーザーSSIDを使った無線LAN接続時）

● 上記の操作を行った後で、同じパソコンとプロジェクター（SSIDを変更していないこと）の組み合わせで再度無線LAN接続する場合は、Network Connectionが前回接続時のパスフレーズを記憶しているため、パスフレーズの入力は不要になります。

● ログインコードの入力を省略するように設定することが可能です。設定方法については、「コントロールパネルページのネットワーク関連設定を変更する」（21ページ）を参照してください。

プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続したままプロジェクターを外部ネットワークに接続する

プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続した状態で、プロジェクターを外部ネットワーク（インターネット/イントラネット）に接続されている無線LANアクセスポイント（またはルーター）に接続します。



重要

● この接続によって、パソコンは無線LANアクセスポイント（またはルーター）が接続しているネットワーク（インターネットまたはイントラネット）上のサービスを利用可能になります。パソコンから接続可能なネットワークの範囲は、無線LANアクセスポイント（またはルーター）に依存します。

● この接続は、無線LANアクセスポイント（またはルーター）が属するネットワーク上でDHCPサーバーが動作していることが前提となります。

プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続したままプロジェクターを無線LANアクセスポイントに接続するには

1. **「プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続する」(7ページ)の操作を行って、プロジェクターとパソコンを無線LAN接続する。**

2. **Network Connectionウィンドウの をクリックし、表示されるメニューから[管理画面]を選ぶ。**

- Webブラウザが起動し、「CASIOプロジェクター」のトップページが表示されます。

3. **左ペインの「プロジェクター管理」をクリックし、表示されるパスワード入力画面でパスワードを入力する。**

- パスワードの初期設定は「admin」です。

4. **[ログイン]をクリックする。**

- 正常にログインすると、「システム状態」ページが表示されます。

5. **左ペインの「ネットワーク設定」をクリックする。**

- 「ネットワーク設定」ページが表示されます。



- ここで入力や指定が必要なのは、枠線内の各項目です。その他の項目は変更不要です。
- 本ページについての詳細は、「ネットワーク設定ページの設定を変更する」(21ページ)を参照してください。

6. **「IPアドレスを自動的に取得」ボタンをクリックして に設定する。**

7. **「DHCP設定」の「自動」ボタンをクリックして に設定する。**

8. プロジェクターから無線LANアクセスポイントへの接続設定を行う。

1. 「外部アクセスポイント」の「有効」ボタンをクリックして ◉ に設定する。
2. [アクセスポイントのスキャン]をクリックする。
   - 「外部アクセスポイントのSSID」欄に「アクセスポイントを選択して下さい」と表示されます。
3. 「外部アクセスポイントのSSID」欄右端の[▼]をクリックし、表示されるドロップダウンリストから接続したいアクセスポイントのSSIDを選択する。
   - [▼]をクリックすると、その時点でプロジェクターが電波を検出したアクセスポイントと、プロジェクターが以前に接続したアクセスポイント(最新の8つまで)が表示されます。
   - SSIDを手動で入力したい場合はドロップダウンリストから「キー入力でおこなう」を選び、「外部アクセスポイントのSSID」欄に直接SSIDを入力します。
4. 「パスフレーズ／WEPキー」欄に接続先アクセスポイントのパスフレーズまたはWEPキーを入力する。
   - 接続先アクセスポイントがパスフレーズまたはWEPキーの入力を要求しない場合は、入力不要です。
   - パスフレーズまたはWEPキーとして入力した文字は、「*****」のように表示されます。入力した文字そのものを表示して確認したい場合は、「文字を隠す」チェックボックスのチェックを外します。
5. 接続設定を保存するには[適用]をクリックする。
   - パスフレーズまたはWEPキーが正しければ、通常は1分～数分程度でアクセスポイントへの接続が完了します。

9. プロジェクターのリモコンを使って、プロジェクターが無線LANアクセスポイントに接続されているかどうかを確認する。

1. [MENU]キー→「ネットワーク設定」→「無線LAN情報」を選択する。
2. 表示される無線LAN情報ダイアログの「外部APとの接続状態」を確認する。
   - 「接続中」と表示されていれば、プロジェクターは無線LANアクセスポイントと接続しています。「切断中」と表示されている場合は、手順1から操作をやり直してください。
   - 外部のアクセスポイントがDHCPサーバーとして動作している場合、接続完了すると、プロジェクターのIPアドレスは外部のアクセスポイントが決めた値に変わります。



メモ

- 上記の設定を行ってプロジェクターを無線LANアクセスポイントと一度接続すると、次回以降はプロジェクターの入力ソースが「ネットワーク」に切り替わるたびに、プロジェクターは自動的に同じ無線LANアクセスポイントに接続します(プロジェクターが無線LANアクセスポイントに接続可能な範囲にあり、かつ無線LANアクセスポイントやプロジェクターの設定が変更されていない場合)。

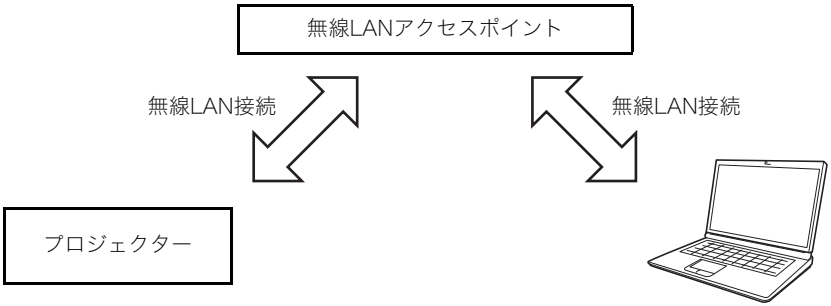
プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続したままプロジェクターをルーターに有線LAN接続するには

1. 「プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続する」(7ページ)の操作を行う。

2. プロジェクターとルーターをLANケーブル(シールド品(STP)の使用を推奨)で接続する。

無線LANアクセスポイント経由でプロジェクターとパソコンを接続する

社内などにある既存の無線LANアクセスポイントにパソコンとプロジェクターの両方を接続することで、パソコンとプロジェクターをLAN接続します。



重要

- この接続によって、パソコンは無線LANアクセスポイントが接続しているネットワーク(インターネットまたはイントラネット)上のサービスを利用可能になります。パソコンから接続可能なネットワークの範囲は、無線LANアクセスポイントに依存します。
- この接続は、無線LANアクセスポイントがDHCPサーバーとして機能しているか、無線LANアクセスポイントが属するネットワーク上でDHCPサーバーが動作していることが前提となります。

無線LANアクセスポイントにプロジェクターを接続する

「プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続したままプロジェクターを無線LANアクセスポイントに接続するには」(10ページ)の手順7だけを、次の操作に置き換えてください。

7. 「アクセスポイント機能」の「無効」ボタンをクリックして ◉ に設定する。

- プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続していた場合、手順8で [適用]をクリックした時点で、その接続は切断されます。

無線LANアクセスポイント経由でプロジェクターとパソコンを接続し投映する

ここでの操作を行うには、次のことが前提となります。

- パソコンは無線LANアクセスポイントに接続済みである。
  接続方法は無線LAN接続(Wi-Fi接続)でも、有線LAN接続(LANケーブルを使った接続)でも構いません。ただし、有線LAN接続の場合は、パソコンの無線LAN機能はオフにしてください。
- 上記「無線LANアクセスポイントにプロジェクターを接続する」の操作によるプロジェクターの設定が済んでおり、その後無線LANアクセスポイントやプロジェクターの設定が変更されていない。
- プロジェクターが無線LANアクセスポイントに接続可能な範囲にある。

プロジェクターの操作

1. プロジェクターに無線アダプターを接続し(6ページ)、電源を入れる。

2. [INPUT]キーを何度か押して「ネットワーク」を選び、[ENTER]キーを押す。

- 入力ソースが「ネットワーク」に切り替わり、LAN接続の待機画面が投映されます。

パソコンの操作

3. Network Connectionを起動する。

- 「ネットワークの場所の設定」ダイアログが表示されたときは、[キャンセル]ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。
- Network Connectionウィンドウが現れ、「接続中」というメッセージが表示されます。
- 接続先のプロジェクターが複数台見つかった場合は、ここで「プロジェクター一覧」ダイアログが表示されます。この場合は、接続したいプロジェクターのIPアドレスをクリックして選択し、[OK]をクリックしてください。プロジェクターのIPアドレスは、投映画面(LAN接続の待機画面)左下の「Server IP」で確認してください。

4. 「ログインコードを入力してください。」ダイアログでログインコードを入力し、[OK]をクリックする。

- 「ログインコード」欄には、投映画面(LAN接続の待機画面)左上の4桁の数字を入力してください。
- プロジェクターとパソコンが無線LANで接続されると、Network Connectionウィンドウが次のような表示になり、パソコン画面(メイン画面)がそのまま投映されます。



- Network Connectionウィンドウを使った操作について詳しくは、別冊の「Network Connection操作ガイド」を参照してください。

メモ

- ログインコードの入力を省略するように設定することが可能です。設定方法については、「コントロールパネルページのネットワーク関連設定を変更する」(21ページ)を参照してください。

プロジェクターとパソコンを有線LANで接続する

プロジェクターとパソコンを有線LAN接続する方法は、パソコンをプロジェクターに有線LAN接続すると同時に外部ネットワークにも接続したいかどうかによって異なります。

パソコンを外部ネットワークに接続しない場合の有線LAN接続

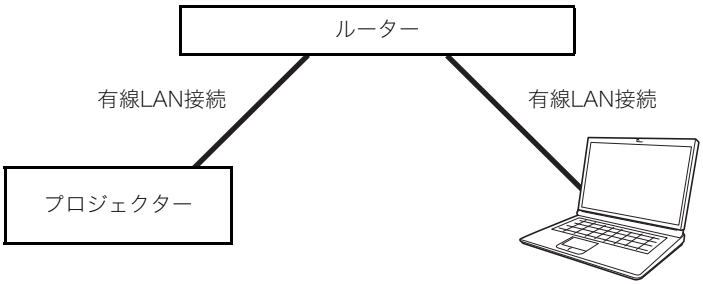
プロジェクターとパソコンをLANケーブルで接続します。



操作手順は、「プロジェクターとパソコンを直接LANケーブルで接続し投映する」(15ページ)を参照してください。

パソコンを外部ネットワークにも接続する場合の有線LAN接続

プロジェクターとパソコンを同じルーターにLANケーブルで接続します。パソコンはルーターが接続しているネットワーク(インターネットまたはイントラネット)上のサービスを利用できます。パソコンから接続可能なネットワークの範囲は、ルーターに依存します。



操作手順は、「ルーター経由でプロジェクターとパソコンを有線LAN接続し投映する」(16ページ)を参照してください。

重要

- ラジオやテレビジョン受信機などの受信障害を防止するため、有線LAN接続に使用するLANケーブルはシールド品(STP)の使用を推奨します。

プロジェクターとパソコンを直接LANケーブルで接続し投映する

1. プロジェクターとパソコンをLANケーブル(シールド品(STP)の使用を推奨)で接続する。

プロジェクターの操作

2. [INPUT]キーを押して「入力」ダイアログを表示する。

3. [▼]または[▲]キーを使って「ネットワーク」を選び、[ENTER]キーを押す。

4. LAN接続の待機画面左下に表示されるIPアドレス(「Server IP」の部分)を確認する。

- ここではプロジェクターのIPアドレスを192.168.100.10(プロジェクターの初期設定)とします。

パソコンの操作

5. パソコンのIPアドレスが自動的に取得される設定になっていることを確認する。

- パソコンのIPアドレスを手動で指定する場合は、192.168.100.XXX(XXXは1～9または11～254)に変更してください。
- ここまでの操作で、プロジェクターとパソコンはLAN接続された状態になります。以降の操作は、パソコン画面をプロジェクターから投映するための操作です。

6. Network Connectionを起動する。

- 「ネットワークの場所の設定」ダイアログが表示されたときは、[キャンセル]ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。
- Network Connectionウィンドウが現れ、「接続中」というメッセージが表示されます。

7. 表示される「ログインコードを入力してください。」ダイアログで、ログインコードを入力する。

- 「ログインコード」欄には、投映画面(LAN接続の待機画面)左上の4桁の数字を入力してください。

8. 入力が済んだら、[OK]をクリックする。

- Network Connectionウィンドウが次のような表示になり、パソコン画面(メイン画面)がそのまま投映されます。



- Network Connectionウィンドウを使った操作について詳しくは、別冊の「Network Connection操作ガイド」を参照してください。

メモ

- 上記の方法で接続したときに、ログインコードの入力を省略するように設定することが可能です。設定方法については、「コントロールパネルページのネットワーク関連設定を変更する」(21ページ)を参照してください。

ルーター経由でプロジェクターとパソコンを有線LAN接続し投映する

以下の操作は、ルーターが属するネットワーク上でDHCPサーバーが動作しており、かつパソコンがルーターにLAN接続済みであることが前提となります。

プロジェクターの操作

1. パソコンがLAN接続されているルーターに、プロジェクターをLANケーブル(シールド品(STP)の使用を推奨)で接続する。

2. プロジェクターの「IP設定」を「自動」にする。

1. [MENU]キー→「ネットワーク設定」→「本機の有線LAN設定」の順に選択し、IP設定ダイアログを表示する。
2. [◀]キーを押して、「IP設定」を「自動」にする。
3. [ESC]キーを押して「ネットワーク設定」に戻る。
4. 「ネットワーク設定の更新」を選び、[ENTER]キーを押す。
5. ネットワーク設定を更新してよいかを確認するダイアログが表示されるので、[▲]キーを押して「はい」を選び、[ENTER]キーを押す。

パソコンの操作

3. 「無線LANアクセスポイント経由でプロジェクターとパソコンを接続し投映する」(13ページ)の手順3以降の操作を行う。

プロジェクターのネットワーク設定

プロジェクターのネットワーク設定には、プロジェクターだけで実施可能な基本部分と、プロジェクターとLAN接続したパソコンのWebブラウザを使って「プロジェクター管理」ページにアクセスすることで実施可能な詳細設定があります。

プロジェクターの設定メニューを使う

プロジェクターの設定メニューに含まれる「ネットワーク設定」メインメニューを使って、プロジェクターと外部機器のLAN接続に関する情報表示や設定が可能です。

これをするには:	この操作を行う:
有線LAN情報を表示する	1. [MENU]キーを押して、「ネットワーク設定」→「有線LAN情報」の順に選択する。 2. [ENTER]キーを押すと、下記の情報が表示される。 **プロジェクター名:** 初期値はMACアドレスの下6桁です。「コントロールパネルページのネットワーク関連設定を変更する」(21ページ)の操作で変更可能です。 **MACアドレス:** プロジェクターごとに固有の有線LANのMACアドレスです。 **IPアドレス:** プロジェクターに現在割り当てられているIPアドレスです。 **DHCP:** プロジェクターのDHCPサーバー機能の状態(「自動」または「無効」)が表示されます。
無線LAN情報を表示する	1. [MENU]キーを押して、「ネットワーク設定」→「無線LAN情報」の順に選択する。 2. [ENTER]キーを押すと、下記の情報が表示される。 **SSID:** プロジェクターの現在のSSID(外部機器からプロジェクターに無線LAN接続する際に使用するSSID)が表示されます。 **ワイヤレスMACアドレス:** 無線アダプターごとに固有の無線LANのMACアドレスです。 **IPアドレス:** プロジェクターに現在割り当てられているIPアドレスです。 **DHCP:** プロジェクターのDHCPサーバー機能の状態(「自動」または「無効」)が表示されます。 **セキュリティ設定:** プロジェクターの現在のSSIDで使用している暗号化方式です。 **外部APのSSID:** 「ネットワーク設定」ページの「外部アクセスポイント」が「有効」のときに表示される項目です。外部の無線LANアクセスポイントに接続している間はそのアクセスポイントのSSIDが表示され、それ以外の場合は「接続なし」と表示されます。 **外部APとの接続状態:** 「ネットワーク設定」ページの「外部アクセスポイント」が「有効」のときに表示される項目です。外部の無線LANアクセスポイントに接続している間は「接続中」、それ以外の場合は「切断中」と表示されます。
SSIDを変更する	**重要** ● ユーザーSSIDを作成済みの場合は、プロジェクターからの操作でSSIDを変更することはできません。 1. [MENU]キーを押して、「ネットワーク設定」→「本機の無線LAN設定」→「SSID」の順に選択する。 2. [ENTER]キーを押す。 ● 選択可能なSSIDの一覧が表示されます。 3. [▲]、[▼]キーを使って希望するSSIDを選び、[ENTER]キーを押す。 4. [ESC]キーを使って「ネットワーク設定」に戻る。 5. [▼]キーを使って「ネットワーク設定の更新」を選び、[ENTER]キーを押す。 6. 確認ダイアログが表示されるので[▲]キーを押して「はい」を選び、[ENTER]キーを押す。

これをするには:	この操作を行う:
IP設定を変更する	1. [MENU]キーを押して、「ネットワーク設定」→「本機の有線LAN設定」または「ネットワーク設定」→「本機の無線LAN設定」→「IP設定」の順に選択する。 2. 表示されるIP設定ダイアログで、次の設定を行う。 ● IPアドレスを自動的に取得するように設定するには、「IP設定」を「自動」にする。 ● IPアドレスを手動設定するには、「IP設定」を「手動」にし、下記の操作でIPアドレスを入力する。 (1)[▼]キーを使って「IPアドレス」を選び、[ENTER]キーを押す。 ● IPアドレス入力ダイアログが表示されます。 (2)[◀]、[▶]キーを使ってIPアドレスの第1オクテット(最初の3桁)の数値を指定する。指定が済んだら[▼]キーを押す。 (3)手順(2)と同様に、第2～第4オクテットの数値を順次指定する。 ● 第1オクテットは1～223、第2、第3オクテットは0～255、第4オクテットは1～254の範囲の数値が指定可能です。 (4)すべての数値の指定が済んだら[ESC]キーを押す。 3. [ESC]キーを使って「ネットワーク設定」に戻る。 4. [▼]キーを使って「ネットワーク設定の更新」を選び、[ENTER]キーを押す。 5. 確認ダイアログが表示されるので[▲]キーを押して「はい」を選び、[ENTER]キーを押す。
ネットワーク設定を初期化する	1. [MENU]キーを押して、「ネットワーク設定」→「ネットワーク設定の初期化」の順に選択する。 2. [ENTER]キーを押す。 3. 確認ダイアログが表示されるので[▲]キーを押して「はい」を選び、[ENTER]キーを押す。

プロジェクター管理ページを使う

プロジェクター管理ページへのログイン

無線LAN接続でプロジェクター管理ページにログインするには

1. 「プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続する」(7ページ)の操作を行って、プロジェクターとパソコンを無線LAN接続する。

2. Network Connectionウィンドウの をクリックし、表示されるメニューから[管理画面]を選ぶ。

- Webブラウザが起動し、「CASIOプロジェクター」のトップページが表示されます。

3. 左ペインの「プロジェクター管理」をクリックし、表示されるパスワード入力画面でパスワードを入力する(初期設定は「admin」)。

4. [ログイン]をクリックする。

- 正常にログインすると、「システム状態」ページが表示されます。

有線LAN接続でプロジェクター管理ページにログインするには

1. 下記(A)～(C)いずれかの操作を行ってプロジェクターとパソコンを有線LAN接続する。

(A)パソコンに自動的に設定されるIPアドレスを使って有線LAN接続する

1. プロジェクターとパソコンをLANケーブル(シールド品(STP)の使用を推奨)で直接接続する。

プロジェクターの操作

2. [MENU]キー→「ネットワーク設定」→「本機の有線LAN設定」の順に選択し、IP設定ダイアログを表示する。
3. [▶]キーを押して、「IP設定」を「手動」にする。
4. [ESC]キーを押して「ネットワーク設定」に戻る。
5. 「ネットワーク設定の更新」を選び、[ENTER]キーを押す。
6. 確認ダイアログが表示されるので[▲]キーを押して「はい」を選び、[ENTER]キーを押す。

パソコンの操作

7. パソコンのIPアドレスが自動的に取得される設定になっていることを確認する。
   - プロジェクターのIPアドレスに合わせてパソコンに適当なIPアドレスが自動的に割り当てられ、有線LAN接続された状態になります。

(B)パソコンのIPアドレスを手動で指定して有線LAN接続する(パソコンを固定IPの設定でご使用の場合)

1. 上記(A)の手順1～6の操作を行う。

パソコンの操作

2. パソコンのIPアドレスを、第1～第3オクテットはプロジェクターと同じ数値、第4オクテットは1～254の間でプロジェクターとは異なる数値を指定する。
   - 例えばプロジェクターのIPアドレスが192.168.100.10(初期設定)の場合は、パソコンのIPアドレスは192.168.100.XXX(XXXは1～9または11～254)に変更します。

(C)ルーター経由でプロジェクターとパソコンを有線LAN 接続する*1

1. パソコンがLAN接続されているルーターに、プロジェクターをLANケーブル(シールド品(STP)の使用を推奨)で接続する。

プロジェクターの操作

2. [MENU]キー→「ネットワーク設定」→「本機の有線LAN設定」の順に選択し、IP設定ダイアログを表示する。
3. [◀]キーを押して、「IP設定」を「自動」にする。
4. 上記(A)の手順4～6の操作を行う。

*1 ルーターが属するネットワーク上でDHCPサーバーが動作しており、かつパソコンがルーターにLAN接続済みであることが前提です。

プロジェクターの操作

2. [INPUT]キーを何度か押して「ネットワーク」を選び、[ENTER]キーを押す。
- LAN接続の待機画面が投映されます。

3. LAN接続の待機画面左下に表示されるIPアドレス(「Server IP」の部分)を確認する。

パソコンの操作

4. パソコンのWebブラウザを起動し、アドレス欄に「http://〈上記の手順3で確認したIPアドレス〉」を入力して[Enter]キーを押す。
- 「CASIOプロジェクター」のトップページが表示されます。

5. 左ペインの「プロジェクター管理」をクリックし、表示されるパスワード入力画面でパスワード(初期設定は「admin」)を入力する。

6. [ログイン]をクリックする。
- 正常にログインすると、「システム状態」ページが表示されます。

プロジェクター管理ページを使った各種操作

下記操作は、プロジェクター管理ページにログインしてから実行してください。ログインまでの操作は、「プロジェクター管理ページへのログイン」(19ページ)を参照してください。

これをするには:	この操作を行う:
システム状態を表示する	左ペインの「システム状態」をクリックする。下記の情報が表示される。 **ファームウェアバージョン:** プロジェクターのファームウェア(内蔵ソフトウェア)のバージョンです。 **IPアドレス:** プロジェクターに現在割り当てられているIPアドレスです。 **サブネットマスク:** プロジェクターに現在設定されているサブネットマスクの値です。 **デフォルトゲートウェイ:** プロジェクターに現在設定されているデフォルトゲートウェイです。 **MACアドレス:** プロジェクターごとに固有の有線LANのMACアドレスです。 **ワイヤレスMACアドレス:** 無線アダプターごとに固有の無線LANのMACアドレスです。 **投映状態:** 投映待機中: LAN接続による投映の待機中です。 投映中: LAN接続による投映中です。 **ユーザー数:** プロジェクターに投映中のユーザー数です。 **ログインコード:** プロジェクターの現在のログインコードです。
コントロールパネルページのネットワーク関連設定を変更する	1. 左ペインの「コントロールパネル」をクリックし、「コントロールパネル」ページを表示する。 ● 「コントロールパネル」ページの設定項目は下記2つのグループに分かれており、一度の操作につき同一グループ内の設定項目だけが変更可能です。 グループ1: プロジェクター名、ログインコード グループ2: ユーザー名表示、リモートOn、PJLink認証、IEEE802.11n(Wi-Fi)、チャンネル幅 2. 「コントロールパネル」ページでグループ1またはグループ2どちらか片方に含まれる項目の設定を変更する。 ● 設定の変更操作については、「コントロールパネルページのネットワーク関連設定一覧」(23ページ)を参照してください。 3. グループ1の設定変更を反映するには「ログインコード」の下の[適用]、グループ2の設定変更を反映するには「チャンネル幅」の下の[適用]をクリックする。再起動してよいかを確認するダイアログが表示される。 4. 設定変更を反映しプロジェクターを再起動してよい場合は、[OK]をクリックする。 ● [OK]をクリックすると設定変更が反映されると同時にプロジェクターが再起動し、パソコンとプロジェクターのLAN接続は切断されます。
ネットワーク設定ページの設定を変更する	1. 左ペインの「ネットワーク設定」をクリックする。 2. 表示される「ネットワーク設定」ページで、設定を変更する。 ● 変更が可能な設定項目や操作については、「ネットワーク設定ページの設定一覧」(23ページ)を参照してください。 3. 「ネットワーク設定」ページで行った設定の変更をプロジェクターに反映するには、[適用]をクリックする。再起動してよいかを確認するダイアログが表示される。 4. 設定変更を反映しプロジェクターを再起動してよい場合は、[OK]をクリックする。 ● [OK]をクリックすると設定変更が反映されると同時にプロジェクターが再起動し、パソコンとプロジェクターのLAN接続は切断されます。
プロジェクター管理ページへのログインパスワードを変更する	1. 左ペインの「パスワード変更」をクリックする。 2. 「プロジェクター管理」以下の「新しいパスワード」と「パスワード再入力」各欄に、新しいパスワードを半角英数字8文字以内で入力する。 3. [適用]をクリックする。

これをするには:	この操作を行う:
ユーザーSSIDを作成する	1.左ペインの「ネットワーク設定」をクリックする。 2.「SSID」欄に、ユーザーSSIDとして使いたい文字列を入力する。 ● 「casiolpj0〈任意の文字列〉」がユーザーSSIDとなります。 ● 任意の文字列を半角英数字23文字以内で入力してください。ただし「001」、「002」、「003」、「004」、「101」、「102」、「103」、「104」は使えません(プロジェクターの簡単接続SSIDや汎用SSIDと同じになるため)。 3.「セキュリティ」欄右端の[▼]をクリックし、表示されるドロップダウンリストから無線LAN通信の暗号化の方式を選ぶ。 **WPA-PSK AES:** WPA-PSK方式による通信の暗号化を行います。WPA(Wi-Fi Protected Access)は、通信内容を暗号化するセキュリティ機能の一種です。 **WPA2-PSK AES:** WPA2-PSK方式による通信の暗号化を行います。WPA2は、WPAの新規格です。 **Disable:** 無線LAN接続のセキュリティをオフにします(通信を暗号化しません)。 ● 「Disable」を選んだ場合は、手順4の操作は不要です。 4.「パスフレーズ/WEPキー」の入力欄に、パスフレーズを入力する。 ● 8文字以上63文字以下の半角英数字、または64桁の16進数のいずれかを、パスフレーズとして入力します。 ● パスフレーズとして入力した文字は、「*****」のように表示されます。入力した文字そのものを表示して確認したい場合は、「文字を隠す」チェックボックスのチェックを外します。 ● 入力したパスフレーズは、ユーザーSSIDを使ってプロジェクターとパソコンを無線LAN接続する際に必要となります。入力したパスフレーズを忘れないようにご注意ください。 5.以上の内容でユーザーSSIDを作成するには、[適用]をクリックする。 ● 作成したユーザーSSIDがプロジェクターに適用されます。 ● プロジェクターとパソコンを無線LAN接続していた場合はプロジェクターとパソコンの無線LAN接続が切断され、投映画面はLAN接続の待機画面に戻ります。
プロジェクター管理ページに含まれるすべての設定を初期化する	1.左ペインの「設定の初期化」をクリックする。 2.表示される「設定の初期化」ページで、[適用]をクリックする。再起動してよいかを確認するダイアログが表示される。 3.初期化を実行しプロジェクターを再起動してよい場合は、[OK]をクリックする。 ● [OK]をクリックすると初期化が実行されると同時にプロジェクターが再起動し、パソコンとプロジェクターのLAN接続は切断されます。
Crestronコントローラーと接続するための情報を入力する	1.左ペインの「Crestronコントロール」をクリックする。 2.表示される「Crestronコントロール」ページで、次の各項目への入力を行う。 **IPアドレス:** CrestronコントローラーのIPアドレスを入力します。 **IP ID:** CrestronコントローラーのIP IDを入力します。 **ポート:** Crestronコントローラーとの通信に使用するポート番号を入力します(通常は41794)。 3.入力内容をプロジェクターに反映するには[適用]をクリックする。
プロジェクター管理ページからログアウトする	Webブラウザウィンドウ右上の「ログアウト」をクリックする。 ● クリックすると、「CASIOプロジェクター」のトップページに戻ります。

コントロールパネルページのネットワーク関連設定一覧

これをするには:	この操作を行う:
プロジェクター名を変更する	「プロジェクター名」欄に半角英数字(記号を除く)16文字以内で入力する。
無線LAN接続時にログインコードの入力を要求するか、しないかを選択する	「ログインコード」の「オン」(ログインコードの入力を要求する)または「オフ」(ログインコードの入力を要求しない)をクリックする。
プロジェクターに投映中のパソコンのユーザー名を投映画面に表示するか、しないかを選択する	「ユーザー名表示」の「オン」(表示する)または「オフ」(表示しない)をクリックする。
プロジェクターがスタンバイ状態のときに、有線LAN経由でプロジェクターの電源をオンにできるかどうかを指定する	「リモートOn*1」の「有効」(電源をオンにできる)または「無効」(電源をオンにできない)をクリックする。
PJLinkの接続認証の有効、無効を切り替える	「PJLink認証」の「有効」または「無効」をクリックする。
無線LAN規格IEEE 802.11nの有効、無効を切り替える	「IEEE 802.11n (Wi-Fi)」の「有効」または「無効」をクリックする。
無線LANのチャンネル幅を自動設定にするか、固定値(20MHz)にするかを選択する	「チャンネル幅」の「20MHz」または「自動」をクリックする。

*1 リモートOnが有効な状態と無効な状態では、プロジェクターの待機消費電力が異なります。それぞれの状態での待機消費電力については、「取扱説明書」を参照してください。

ネットワーク設定ページの設定一覧

これをするには:	この操作を行う:
IPアドレスを外部のLAN機器から自動的に取得するように設定する	「IP設定」の「IPアドレスを自動的に取得」をクリックする。
IPアドレスを手動で設定する	1.「IP設定」の「次のIPアドレスを使用する」をクリックする。 2.「IPアドレス」欄に、プロジェクターに割り当てるIPアドレスを入力する(初期値:192.168.100.10)。 3.「サブネットマスク」欄に、プロジェクターが属するネットワーク(サブネット)のIPアドレスの範囲を決めるための値を入力する(初期値:255.255.255.0)。 4.「デフォルトゲートウェイ」欄に、デフォルトゲートウェイのIPアドレスを入力する(初期値:192.168.100.10)。
プロジェクターがパソコンやスマートデバイスにIPアドレスを自動的に割り当てるように設定する	1.「DHCP設定」の「自動」をクリックする。 2.必要に応じて、自動的に割り当てるIPアドレスの範囲を指定する。 ● 「開始アドレス」と「終了アドレス」それぞれの第4オクテットに、11～254の範囲の値を入力します。 ● 第4オクテット以外の数値は変更できません。
プロジェクターがパソコンやスマートデバイスへのIPアドレス割り当てを行わないように設定する	「DHCP設定」の「無効」をクリックする。
パソコンやスマートデバイスからプロジェクターに無線LAN接続できるようにする(内蔵アクセスポイント機能を有効にする)	「無線設定」の「アクセスポイントの機能」を「有効」にする。
パソコンやスマートデバイスからプロジェクターに無線LAN接続できないようにする(内蔵アクセスポイント機能を無効にする)	「無線設定」の「アクセスポイントの機能」を「無効」にする。
SSIDブロードキャストの有効/無効を切り替える	「無線設定」の「SSIDブロードキャスト」を「有効」または「無効」にする。
無線LAN通信時のチャンネルを指定する	「無線設定」の「チャンネル」欄右端の[▼]をクリックし、表示されるドロップダウンリストから1～11のいずれかのチャンネルを選ぶ。

これをするには:	この操作を行う:
無線LAN通信に使われるチャンネルが自動選択されるように設定する	「無線設定」の「チャンネル」欄右端の[▼]をクリックし、表示されるドロップダウンリストから「Auto」を選ぶ。
プロジェクターを外部の無線LANアクセスポイントに接続する	「外部アクセスポイント」の「有効」をクリックし、必要な設定を行う。「プロジェクターとパソコンを直接無線LAN接続したままプロジェクターを無線LANアクセスポイントに接続するには」(10ページ)を参照してください。
プロジェクターを外部の無線LANアクセスポイントに接続しない	「外部アクセスポイント」の「無効」をクリックする。

LAN接続でプロジェクターをリモート操作する

プロジェクターにLAN接続したパソコンなどの外部機器から、プロジェクターをリモート操作することが可能です。

LAN接続したパソコンからプロジェクターをリモート操作するには

1. 「プロジェクター管理ページへのログイン」(19ページ)を参照し、プロジェクター管理ページにログインする。

2. 左ペインの「コントロールパネル」をクリックする。

●「コントロールパネル」ページが表示されます。



●上記の枠線内が、プロジェクターのリモート操作に関連する項目です。これらの各項目について詳しくは、「コントロールパネルページのリモート操作関連項目一覧」を参照してください。

●上記以外の項目(ネットワーク設定の各項目)については、「コントロールパネルページのネットワーク関連設定を変更する」(21ページ)を参照してください。

3. リモート操作を終了するには、「ログアウト」をクリックしてプロジェクター管理ページからログアウトする。

メモ

●本機は次の外部機器およびコマンドに対応しています。

外部機器およびコマンド	参照先
PJLink Class1（バージョン1.00）の全コマンド	http://pjlink.jbmia.or.jp/
Crestron社のコントローラーおよびソフトウェア（RoomView®）のコマンド	http://www.crestron.com/
AMX社のDevice Discovery	http://www.amx.com/

コントロールパネルページのリモート操作関連項目一覧

プロジェクターの機種によっては下表の一部の項目と対応した機能を備えていないため、一部の項目が利用できない場合があります。

グループ	項目	表示情報／操作
更新（ボタン）		クリックすると、画面上の表示情報が更新されます。
情報	プロジェクターの状態	プロジェクターの起動状態（「オン」または「スタンバイ」のいずれか）が表示されます。
	エラー情報	次のいずれかが表示されます。 **エラーなし：** 正常に動作しています。 **温度エラー：** 温度関係のエラーが発生しています。 **ファンエラー：** ファン関係のエラーが発生しています。 **ライトエラー：** 光源ユニット関係のエラーが発生しています。 **その他のエラー：** 上記以外のエラーが発生しています。
	電源オフ（ボタン）	プロジェクターの電源をオフします。
	電源オン（ボタン）	プロジェクターの電源を入れます。この操作は、「リモートOn」が「有効」の場合に限り可能です。
プロジェクターの制御	入力	入力ソースを切り替えます。
	カラーモード	カラーモードを切り替えます。
	ブランク	この項目を「オン」にすると、入力ソースからの映像が一時的に遮断されます。「オフ」にすると入力ソースからの映像が投映されます。
	アスペクト比	投映画面のアスペクト比を切り替えます。
	明るさ	入力ボックスに数値を入力し、[適用]ボタンをクリックすると、プロジェクターの「明るさ」設定が入力値に応じて変更されます。
	コントラスト	入力ボックスに数値を入力し、[適用]ボタンをクリックすると、プロジェクターの「コントラスト」設定が入力値に応じて変更されます。
	ライトコントロール	ライトコントロールの設定、およびライトコントロールオフモードの設定を切り替えます。
	音量	入力ボックスに数値を入力し、[適用]ボタンをクリックすると、入力値に応じた音量に変更されます。
	音声ミュート	消音設定を切り替えます。「オフ」のときは音声が出力され、「オン」を選ぶと音声出力が遮断されます。
	音声出力	音声をプロジェクターのスピーカーと音声出力端子のどちらから出力するかを切り替えます。 **スピーカー：** スピーカーから出力します。 **ライン：** AUDIO OUT端子から出力します。
	音声入力	プロジェクターで現在選択されている入力ソースの音声入力を指定します。
	プロジェクターID	プロジェクターIDを指定します。
	初期化（ボタン）	クリックすると、「プロジェクターの状態」を除くコントロールパネル上に含まれるすべての項目が、プロジェクターの工場出荷時状態に戻ります。

プロジェクターのファイルビューアー操作

ここではWebブラウザを使ったファイルビューアー操作について説明します。

Viewer Controlページを表示する

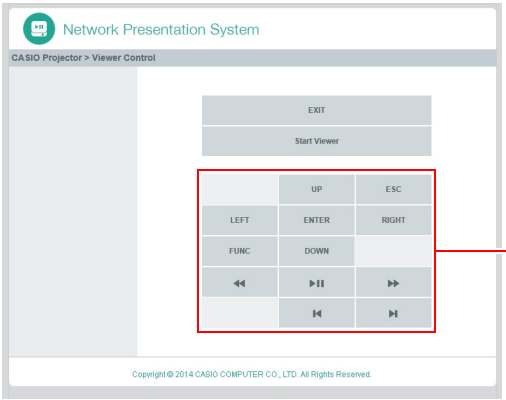
Webブラウザでファイルビューアーを操作するには、Viewer Controlページを表示します。Viewer Controlページは有線LAN接続時に限り利用可能です。

有線LAN接続してViewer Controlページを表示するには

1. 「有線LAN接続でプロジェクター管理ページにログインするには」（19ページ）の手順1～手順4の操作を行う。

2. 左ペインの「Viewer Control」をクリックする。

- 次のような「Viewer Control」ページが表示され、プロジェクターからはファイルビューアーのメイン画面が投映されます。以降の操作は「Viewer Controlページを使った操作」（27ページ）を参照してください。



これらのボタンは、ファイルビューアーの投映中にかぎり、プロジェクターに付属のリモコンの該当キーと同じ働きをします。

Viewer Controlページから「CASIOプロジェクター」トップページに戻るには

Webブラウザウィンドウ左上の「CASIO Projector」をクリックします。

Viewer Controlページを使った操作

これをするには:	この操作を行う:
ファイルビューアーの投映を開始する	[Start Viewer]をクリックする。
ファイルビューアーに対するリモコン操作を行う	[Start Viewer]以下の各ボタンをクリックする。 各ボタンはプロジェクターのリモコンの該当キーと同じ働きをします。ファイルビューアーの操作について詳しくは、別冊の「取扱説明書」を参照してください。
Viewer Controlページを終了し、「CASIOプロジェクター」のトップページに戻る	[EXIT]をクリックする*1。

*1 ファイルビューアーの投映中に[EXIT]をクリックした場合でも、ファイルビューアーは終了しません。

各種機器からの無線LAN接続による投映について

Mac OSからNetwork Connectionを使って投映する

Mac OS*1を搭載したコンピューターをプロジェクターに無線LAN接続して、コンピューター画面をプロジェクターから投映することができます。この操作を行うには、次のことが必要です。

- プロジェクターの操作で、プロジェクターのSSIDを汎用SSID（casiolpj0101、casiolpj0102、casiolpj0103、casiolpj0104）またはユーザーSSIDに変更する（17ページ「SSIDを変更する」を参照）。
- Mac OSを搭載したコンピューター上でNetwork Connection*2を起動し、Network Connectionからプロジェクターへのログイン操作を行う。

*1 Mac OSのバージョンによっては、利用可能な機能の制限があります。動作環境についての最新情報は、弊社ウェブサイトをご覧ください。

*2 Mac OS用のNetwork Connectionは、下記の弊社ウェブサイトからダウンロードしてご利用いただけます。動作環境や操作についての詳細も、下記ウェブサイトをご覧ください。
http://casio.jp/support/projector/

スマートデバイスからC-Assistを使って投映する

AndroidまたはiOSを搭載したスマートデバイスにC-Assistをインストールすることで、スマートデバイス上の画像ファイルなどをプロジェクターから投映することができます。また、スマートデバイスを使って、プロジェクターと無線LAN接続しているパソコンをリモート操作することも可能です。こうした操作を行うには、次のことが必要です。

- プロジェクターの操作で、プロジェクターのSSIDを汎用SSID（casiolpj0101、casiolpj0102、casiolpj0103、casiolpj0104）またはユーザーSSIDに変更する（17ページ「SSIDを変更する」を参照）。
- スマートデバイス上でC-Assistを起動し、C-Assistからプロジェクターへのログイン操作を行う。

プロジェクターとパソコンの無線LAN接続について

現象	原因と対処
プロジェクターとパソコンを無線LAN接続できない。	● パソコン上でNetwork Connection以外の無線LANユーティリティが起動している場合は、終了します。 ● プロジェクターとパソコンの間の距離が離れている場合は、プロジェクターとパソコンをなるべく近づけます。また、壁などの遮蔽物は避けてください。 ● 近くで電子レンジやBluetooth機器など無線LANへの電波干渉を起こす可能性のある機器が動作している場合は、それらの機器を遠ざけます。 ● プロジェクターの電源が入っていない場合は、電源を入れます。 ● プロジェクターに無線アダプターが接続されていない場合は、正しく接続します(6ページ)。 ● パソコンの無線LAN機能がオフになっている場合は、オンに切り替えます。
プロジェクターとパソコン間の無線LAN通信が途絶えることがある。	● パソコン上でNetwork Connection以外の無線LANユーティリティが起動している場合は、終了します。 ● プロジェクターとパソコンの間の距離が離れている場合は、プロジェクターとパソコンをなるべく近づけます。また、壁などの遮蔽物は避けてください。 ● 近くで電子レンジやBluetooth機器など無線LANへの電波干渉を起こす可能性のある機器が動作している場合は、それらの機器を遠ざけます。
プロジェクターとパソコンを無線LAN接続できたが、パソコンの画面が投映されない。	● プロジェクターの入力ソースとして「ネットワーク」以外が選択されている場合は、[INPUT]キーを押して「ネットワーク」を選択します。 ● 「ネットワーク」が選択されているのにパソコン画面が投映されない場合は、パソコン上のNetwork Connectionウィンドウの  (1画面投映)をクリックします。 ● プロジェクターのリモコンで [FREEZE]キーや[BLANK]キーを押して、プロジェクターの投映映像を静止中または遮断中の場合は、リモコンの[ESC]キーを押して静止/遮断状態を解除します。
投映映像が切り替わるのが遅い。	● Network Connectionの  をクリックし、「投映設定」を確認してください。もし「高画質」になっている場合は、「高速」に切り替えます。 ● パソコン上で、使用していないアプリケーションをすべて終了します。 ● パソコンのWindows Aero™を無効にします。
複数のプロジェクターを同時に使っているとき、無線LAN接続がうまくいかない。	複数のプロジェクターで同じSSIDが使われていないかを確認し、同じSSIDが使われている場合はそれぞれ異なるSSIDを割り当てます。操作については17ページ「SSIDを変更する」を参照してください。

プロジェクター管理ページについて

現象	原因と対処
Network Connectionからプロジェクター管理ページを呼び出そうとしたが、表示されない。	お使いのブラウザでプロキシサーバーを使用するように設定されていることが考えられます。プロキシサーバーが設定されていると、プロジェクター管理ページが表示されない場合がありますので、設定を解除してください。プロキシサーバーの設定については、お使いのブラウザのヘルプ等をご覧ください。
プロジェクター管理ページへのログインパスワードを忘れてしまった。	「ネットワーク設定を初期化する」(18ページ)の操作を行い、プロジェクターのネットワーク設定を初期設定に戻します。

CASIO

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

MA1703-A

© 2017 CASIO COMPUTER CO., LTD.